

II. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	地域活性化措置	若狭町社会教育施設維持運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		若狭町		
交付金事業実施場所		若狭町鳥浜、市場		
交付金事業の概要		<p>当町の社会教育施設の維持運営に本補助金を充当することにより、施設の健全な維持運営に努めるとともに、地域福祉並びに住民サービスの向上と活性化、地域資源を活用することによる来訪者増加を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若狭三方縄博物館の職員7名の人件費9ヶ月分に活用します。 		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次若狭町総合計画（令和5年度～令和9年度） 第3章 基本計画 第3部 6 自然・文化を楽しみ「幸せ」とともに未来へ引き継ぐまちへ (3) 歴史文化遺産の保存・活用</p>		
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	縄文博物館 の来館者 28,000人	縄文博物館 の来館者 (人/年)	成果実績		人		26,184
			目標値		人		28,000
			達成度		%		93.5%
評価年度の設定理由							
毎年度PDCAサイクルによる需要改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
令和5年度は空調改修工事により3か月間臨時休館したため、目標値である来館者数28,000人を下回りましたが、これらの月を除いた月間来館者数の合計は年間28,000人を達成した令和2年度と同等でした。このことから、令和5年度においても多くの人に縄文に対する関心を広めるとともに、郷土の文化を広く啓発することができました。引き続き、充実したサービスの提供をおこなうことで、来館者数の向上を図り、地域の活性化につなげていきます。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	社会教育施設職員の雇用 量 (雇用人数(人)×雇用 期間(月))	活動実績	人月	72	63	63
		活動見込	人月	72	63	63
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	30,990,386	25,844,914	27,949,382	84,784,682		
交付金充当額	26,040,000	20,720,000	18,400,000	65,160,000		
うち文部科学省分	17,740,000	14,000,000	16,300,000	48,040,000		
うち経済産業省分	8,300,000	6,720,000	2,100,000	17,120,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	職員人件費	雇用	町職員	27,949,382		
交付金事業の担当課室	若狭町歴史文化課					
交付金事業の評価課室	若狭町総合政策課					